

令和6年12月24日

都道府県臨床（衛生）検査技師会会長 各位

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会
代表理事副会長 山寺 幸雄
医療安全委員会委員長 田中 夏奈

医療事故の再発防止に向けた提言第20号及び説明会の開催について

平素は、医療安全の推進につきまして、格別のご配慮をいただき御礼申し上げます。

日臨技の関連団体である一般社団法人日本医療事故調査機構（医療事故調査・支援センター）では医療事故調査制度として、平成27年10月から医療事故が発生した全国の医療機関において院内調査を行い、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。また、再発の防止に関する普及啓発を行うことを目的とし医療事故再発防止に向けた提言書を発行しており、提言第20号として、「**血液検査パニック値に係る死亡事例の分析**」が公表されました。血液検査パニック値に係る死亡事例（12事例）の分析と、血液検査パニック値に関する5つの提言が示されており、貴会会員の皆様には是非とも一読していただきたい内容でございます。

「生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値」であるパニック値に対する患者安全のための取り組みは、我々臨床検査技師の責務であります。

すでに各都道府県技師会を通じて本件の情報は届いているかと思いますが、医療安全委員会からも改めて周知をさせて頂きたいと思っております。

医療事故調査・支援センター 2024年12月 医療事故の再発防止に向けた提言第20号について

血液検査パニック値（生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値）について
患者安全のために医療機関（**臨床検査技師**）に取り組んでいただきたい提言が紹介されています。

血液検査パニック値に関する5つの提言

提言1 パニック値の項目と閾値の設定

医療機関は、診療状況に応じてパニック値の項目（Glu、K、Hb、Plt、PT-INR など）と閾値を検討し、設定する。

提言2 パニック値の報告

パニック値は、臨床検査技師から検査をオーダーした医師へ直接報告することを原則とする。また、臨床検査部門は報告漏れを防ぐため報告したことの履歴を残す。

提言3 パニック値への対応

パニック値を報告された医師は、速やかにパニック値への対応を行い、記録する。また、医師がパニック値へ対応したことを組織として確認する方策を検討することが望まれる。

提言4 パニック値の表示

パニック値の見落としを防ぐため、臨床検査情報システム・電子カルテ・検査結果報告書において、一目で「パニック値」であることがわかる表示を検討する。

提言5 パニック値に関する院内の体制整備

パニック値に関する院内の運用を検討する担当者や担当部署の役割を明確にし、定期的に運用ルールを評価する体制を整備する。さらに、決定した運用ルールを院内で周知する。

【血液検査パニック値に係る死亡事例の分析も掲載！】
分析対象は、死亡に至った過程で血液検査パニック値が関与していた12事例です。
医療職として携わる臨床検査技師の皆様には是非とも一読をお願いします！

（一般社団法人日本医療事故調査機構「医療事故の再発防止に向けた提言第20号」の詳細につきましては、ホームページ（<https://www.medsafe.or.jp/>）に掲載されています。）

また、提言書の説明会を次のとおり 3月1日に開催予定です。一人でも多くの方が参加していただけるよう併せて周知をお願い致します。

提言第20号 血液検査パニック値説明会 申し込みはこちら

医療事故の再発防止に向けた提言第20号
「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」説明会

 **医療事故調査・支援センター**
Medical Accident Investigation and Support Center

血液検査パニック値への取り組みを考えよう

患者安全のための血液検査パニック値に関する組織としての取り組みを、医師、臨床検査技師、看護師、医療安全管理者など、血液検査に関わる関係者のみなさまと一緒に考えます。

ご来場 ▶ 2025年 **3月1日** (土) 13:00~15:00

オンデマンド配信 ▶ 2025年3月18日(火)~2025年5月31日(土)

パネルディスカッション

血液検査パニック値に係る医療関係者の取り組みに向けて

【座長】 矢富 裕 (国際医療福祉大学 教授・大学院長)
宮田 哲郎 (日本医療安全調査機構 常務理事)

- 医療事故の再発防止に向けた提言について
木村 壮介 (日本医療安全調査機構 常務理事)
- 提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」の説明
村上 正巳 (提言第20号 専門分析部会 部会長：群馬大学 名誉教授)

【パネリスト】 提言第20号 専門分析部会 部会員：五十音順
飯田 恵 (看護師：日本看護管理学会)
大西 宏明 (医師：日本臨床検査医学会)
諏訪部 章 (医師：日本臨床検査医学会)
根本 誠一 (臨床検査技師：日本臨床衛生検査技師会)
村上 正巳 (医師：日本臨床検査医学会)

共催 一般社団法人 日本臨床検査医学会
会場 品川ザ・グランドホール(品川駅港南口より徒歩3分)
参加費 来場：1,000円、オンデマンド：1,000円
登録期間 来場：2024年12月11日(水)12:00~2025年2月17日(月)
オンデマンド：2024年12月11日(水)12:00~2025年5月20日(火)
受講証 当日参加またはオンデマンド視聴にて発行
申込方法 医療事故調査・支援センターのホームページ
<https://www.medsafe.or.jp/>

